

# テーマ4 地域との協働による危機管理体制づくり

## 民間と連携した情報提供（コンビニ等・地域コミュニティFM放送局） ～地域に密着した道路情報の迅速な提供～

【背景】災害等緊急時における交通情報問合せの集中と迂回作業の混乱等の回避

【ねらい】防災情報や冬期道路情報を地域住民、道路利用者へ的確に幅広く情報提供を行う

### 取組状況



専用掲示板の設置状況



コンビニエンスストアの連絡所設置状況



ガソリン給油所の連絡所設置状況



FM放送局より交通情報の発信

### これまでの取り組み

地域コミュニティFM放送局「FMりべる(旭川)」「ラジオふらの(富良野)」「Airてっし(名寄)」にて平成17年6月24日から防災情報・冬期道路状況の発信

平成16年度12月よりコンビニエンスストア、ガソリン給油所、道の駅等にて国道情報連絡所を指定、防災情報の提供を開始

### 展開内容

#### 国道情報連絡所の拡充

上川南部地域へのエリア拡大を目指し、地元自治体からの意見を踏まえた国道情報連絡所の候補施設を選定し、ボランティアを登録する。

国道情報連絡所の機能高度化を目指し、道路利用者に有効な情報項目の追加の可能性を検討する。

道路利用者との連携を強化し、道路利用者からの情報提供を充実させるために、国道情報連絡所に情報収集機能を追加する。

道路種別を問わない、広範囲な情報提供を実現する為に、旭川土木現業所と連携して、道道に関する情報提供の実現に向けた協議・検討を行う。

#### コミュニティFMとの連携

地域住民および道路利用者へ幅広く道路情報を提供することにより、災害時における住民の適切な対応を支援する。

地域住民および道路利用者へ迅速に道路情報を提供することにより、安全な通行を促進する。

# テーマ4 地域との協働による危機管理体制づくり

## 雪害への対策(豪雪時を想定した体制の整備)

【背景】 近年、道内では冬期異常気象による豪雪災害等が頻発しており、自治体から国や道に協力要請があり、旭川土木現業所・北海道開発局との連携の必要性が認識された。

【ねらい】 上川管内でも、今後豪雪災害や冬期異常気象に対して、迅速に対応できることを目的とし、自治体、旭川土木現業所、北海道開発局による事前の協力体制を整備する。

### これまでの取り組みと成果

#### 【上川管内除雪体制図(案)の作成と提示】

関係機関における除雪機械等の貸与や将来への除雪協力体制実現に向けた基礎資料として作成することを道路管理者へ提案

上川管内を旭川土木現業所、旭川開発建設部の管轄を基に5つのブロックに分け、各ブロックの道路網、および所有する除雪機械の種類、台数を整理

H17は上川管内除雪体制図(案)を提示したのみで、道路管理者への配布はH18に実施。評価についてはその後実施予定



【上川管内除雪体制図(案)】

### 展開内容

#### 【スケジュール】

- ・9月中旬～10月下旬:  
除雪体制図(案)の更新・修正
- ・10月下旬:  
除雪体制図配布
- ・11月中旬:  
豪雪WGの開催



【上川北部地方】

#### 【H18取り組み予定】

H17年度に作成した上川管内除雪体制図の更新、修正作業を行い、道路管理者に配布する。

上川北部地区(中川町、音威子府村、美深町)を対象に豪雪WGを設立し、当該地区での豪雪災害発生を想定し、除雪優先道路や臨時雪堆積場の確認等を行う。

#### 【参加機関】

- ・自治体: 中川町、音威子府村、美深町
- ・旭川土木現業所: 道路建設課、美深出張所
- ・旭川開発建設部: 道路第2課、土別道路事務所第2維持課